

泉の自治だより

題字は元県議会議長今井國男先生

No. 7

発行所 泉自治区連合会
発行責任者 連 区 長
事務局 (泉公民館内)
土岐市泉町中竈町
TEL 55-3653

心にきざまれるひとこと

夢をもちつづければ
必ず実現する時が来る

ゲーテ (ドイツの文豪)

産業文化施設と駅周辺再開発事業

(病院跡地利用) (土岐市の玄関づくり)

街の活性化が期待されるが……

フル活用出来る施設の内容と十分な検討が急務

土岐市の顔である泉町にはさまざまな課題(関心事)があることは今迄の泉の自治だよりに掲載されて来ており町民の皆さま方も十分認識しておられるが、愈々前号でのべたように夜明けが嫌でも来てしまいう「とき」にせまられて来ている「嵐なのか」「れいめい」なのか将来に禍根を残さない選択にせまられて来ているが……

期待広がる「産文施設」なら

等々

これらは、どれも病院移転後の空洞化が余りにも大きく、起死回生を希う人々の期待であり、総合病院建設と不離一体の問題とする正直な人々の気持の現われであります。また、人々の夢と期待が、これほど多様に広がる愛着の「地」は他に少い貴重さを物語っていると思えます。



▲はじめに

幾度かの変遷を繰り返しながら、今年五月、新総合病院が移転開院され、このときをもって、市民病院五十有余年の歴史は閉じられました。関係地域、住民にとっては、門前街の役割の終焉であり、生活の據りどころを突然消失したことにともなり、空虚感は一入でありましょう。

▲「産文施設」とは
さて、昨年五月頃から、ちよつと名称が長くなりながらも、特定不況地域活性化対策緊急事業として国の対象となつた、また、市長の公約であつたとして、市によつて仮称「産業文化施設」の名が挙げられました。しかし、市民はなおのこと、議会もその内容の理解に程

▲「駅周辺再開発計画」と共に、その活性化のために「当面公共広場で、箱物づくりを急ぐ」なニスポーツ会館を「健康センター等直接市民利用に」「福祉センターや生きがいセンターと生涯学習センターを」「第三セクター経営によるコンビニエンスホテルを」「イベント会館と広場に」「科学館を」「土岐津・泉に特財配分を」……



▲設計原案三つを一つに
とき恰も、新年度予算として三千万円的设计料が計

▲「見る場」
美濃焼製品をはじめとする物産展示と美術ギャラリーの設置
▲「勉強する場」
勉強的歴史、情報等未
来コーナー、カルチャ
ー教室の設置
▲「交流の場」
・サロン、ロビー、レスト
ランと公園施設の設
置
▲その他
・地場産業活性化に関連
する施設の設置



▲「主人公市民」
議会と行政の調和に向つて
私事ですが、今や、正念
場に立つ跡地利用計画は、
名称の何かを問わず、広報、
広聴活動のなから得た貴重
で、中広の市民各層の、
「声と心」を議会も行政も
しっかりと学び、見定めそ
れを整理しなければと思
います。そして、どのテーマ
をどのように集約できるか
に論議を尽くし、集約できた
テーマ毎に可能性を一々明
らかにし、また、その意味
するものに理解を深めたい
ものです。そこに始めて、
期待が広がります、愛され、機
能する施設像が完成するも
のと思えます。それは答申
にある拠点を構成し、求心
力を発揮する基本と思う故
であります。

▲「聞かせる場」
各種経済団体の事務所
の設置
▲「見る場」
美濃焼製品をはじめと
する物産展示と美術ギ
ャラリーの設置
▲「勉強する場」
勉強的歴史、情報等未
来コーナー、カルチャ
ー教室の設置
▲「交流の場」
・サロン、ロビー、レス
トランと公園施設の設
置
▲その他
・地場産業活性化に関連
する施設の設置

▲「聞かせる場」
各種経済団体の事務所
の設置
▲「見る場」
美濃焼製品をはじめと
する物産展示と美術ギ
ャラリーの設置
▲「勉強する場」
勉強的歴史、情報等未
来コーナー、カルチャ
ー教室の設置
▲「交流の場」
・サロン、ロビー、レス
トランと公園施設の設
置
▲その他
・地場産業活性化に関連
する施設の設置

▲「聞かせる場」
各種経済団体の事務所
の設置
▲「見る場」
美濃焼製品をはじめと
する物産展示と美術ギ
ャラリーの設置
▲「勉強する場」
勉強的歴史、情報等未
来コーナー、カルチャ
ー教室の設置
▲「交流の場」
・サロン、ロビー、レス
トランと公園施設の設
置
▲その他
・地場産業活性化に関連
する施設の設置

▲「聞かせる場」
各種経済団体の事務所
の設置
▲「見る場」
美濃焼製品をはじめと
する物産展示と美術ギ
ャラリーの設置
▲「勉強する場」
勉強的歴史、情報等未
来コーナー、カルチャ
ー教室の設置
▲「交流の場」
・サロン、ロビー、レス
トランと公園施設の設
置
▲その他
・地場産業活性化に関連
する施設の設置

▲「聞かせる場」
各種経済団体の事務所
の設置
▲「見る場」
美濃焼製品をはじめと
する物産展示と美術ギ
ャラリーの設置
▲「勉強する場」
勉強的歴史、情報等未
来コーナー、カルチャ
ー教室の設置
▲「交流の場」
・サロン、ロビー、レス
トランと公園施設の設
置
▲その他
・地場産業活性化に関連
する施設の設置

▲「聞かせる場」
各種経済団体の事務所
の設置
▲「見る場」
美濃焼製品をはじめと
する物産展示と美術ギ
ャラリーの設置
▲「勉強する場」
勉強的歴史、情報等未
来コーナー、カルチャ
ー教室の設置
▲「交流の場」
・サロン、ロビー、レス
トランと公園施設の設
置
▲その他
・地場産業活性化に関連
する施設の設置

▲「聞かせる場」
各種経済団体の事務所
の設置
▲「見る場」
美濃焼製品をはじめと
する物産展示と美術ギ
ャラリーの設置
▲「勉強する場」
勉強的歴史、情報等未
来コーナー、カルチャ
ー教室の設置
▲「交流の場」
・サロン、ロビー、レス
トランと公園施設の設
置
▲その他
・地場産業活性化に関連
する施設の設置

▲「聞かせる場」
各種経済団体の事務所
の設置
▲「見る場」
美濃焼製品をはじめと
する物産展示と美術ギ
ャラリーの設置
▲「勉強する場」
勉強的歴史、情報等未
来コーナー、カルチャ
ー教室の設置
▲「交流の場」
・サロン、ロビー、レス
トランと公園施設の設
置
▲その他
・地場産業活性化に関連
する施設の設置

▲「聞かせる場」
各種経済団体の事務所
の設置
▲「見る場」
美濃焼製品をはじめと
する物産展示と美術ギ
ャラリーの設置
▲「勉強する場」
勉強的歴史、情報等未
来コーナー、カルチャ
ー教室の設置
▲「交流の場」
・サロン、ロビー、レス
トランと公園施設の設
置
▲その他
・地場産業活性化に関連
する施設の設置

▲「聞かせる場」
各種経済団体の事務所
の設置
▲「見る場」
美濃焼製品をはじめと
する物産展示と美術ギ
ャラリーの設置
▲「勉強する場」
勉強的歴史、情報等未
来コーナー、カルチャ
ー教室の設置
▲「交流の場」
・サロン、ロビー、レス
トランと公園施設の設
置
▲その他
・地場産業活性化に関連
する施設の設置

▲「聞かせる場」
各種経済団体の事務所
の設置
▲「見る場」
美濃焼製品をはじめと
する物産展示と美術ギ
ャラリーの設置
▲「勉強する場」
勉強的歴史、情報等未
来コーナー、カルチャ
ー教室の設置
▲「交流の場」
・サロン、ロビー、レス
トランと公園施設の設
置
▲その他
・地場産業活性化に関連
する施設の設置

▲「聞かせる場」
各種経済団体の事務所
の設置
▲「見る場」
美濃焼製品をはじめと
する物産展示と美術ギ
ャラリーの設置
▲「勉強する場」
勉強的歴史、情報等未
来コーナー、カルチャ
ー教室の設置
▲「交流の場」
・サロン、ロビー、レス
トランと公園施設の設
置
▲その他
・地場産業活性化に関連
する施設の設置

営業時間のご案内

土岐本店	☎54-1234 AM 9:30~PM 8:00
駅前店	☎54-1814 AM 10:00~PM 7:00
定林寺店	☎54-5795 AM 10:00~PM 7:00
サンマート	☎55-1234 AM 10:00~PM 9:00
サンモール	☎55-1117 AM 10:00~PM 11:00
トーエー	☎59-8203 AM 10:00~PM 7:00
ファミリーレストラン	☎55-5335 AM 11:00~PM 10:00
ポパイ	☎23-7474 AM 9:00~PM 12:00
CAFEジョアンナ	☎55-1118 AM 11:00~PM 10:00
電	

主婦の店

三起屋ファミリーカード会員募集中!!

特典

- ① 5%のご優待割引 (食品は除外) 但し、食品についてもカードの使用はできます。
- ② 特別御優待セールへご案内
- ③ 恵那峡ランド・かわいボーリングセンター・多治見大映入场券特別割引

くわしくは 1F・3F サービスコーナーへ

三起屋百貨店

土岐市泉町久尻 42-11
TEL 0572-55-5011

部門名	室名	面積	特記	部門名	室名	面積	特記
会場の 多目的大ホール部門 展示会・見本市 スポーツ広場	大ホール 倉庫 調整室 控え室	2,000㎡	展示用間仕切及び設備 スポーツ備品倉庫 電動移動椅子 可動ステージ	美術ギャラリー部門	美術ギャラリー 荷解室 受付・事務室	300㎡	展示パネルを設置
	多目的小ホール部門 展示会・見本市 パーティー・宴会 会議室部門	350㎡		勉強の場 美濃焼の歴史部門 交流の場	レストラン・厨房 ロビー・サロン	200㎡ 600㎡	情報等未来コーナーの設置
	大会議室 特別会議室	300㎡ 150㎡	同時通訳設備 インテリジェント化 同時通訳設備	その他 地場産業活性化部門	情報管理室	150㎡	
	小会議室	150㎡	電動可動間仕切にて区分 (50㎡×3室)	管理部門	管理事務室 機械室等 廊下・階段 エレベーター・トイレ	100㎡	
商工関係諸団体事務部門 見物 物産展示部門	応接控え室 物産展示室 案内カウンター	80㎡ 500㎡ 300㎡	20㎡(12帖)×4室	共用部門			
合計				合計		7,100㎡	

(土岐市総合産業文化施設 基本的な考え方)

がんばれ！高校をめざす諸君へ



土岐北高等学校校長 宇野 浩

(1) 高校生となるための資格

高校受験の皆さん、あるいはその御父兄方には、このお正月休みは、志望校の決定、学力向上などで何かと気ぜわしく大変な時期であることをお察しします。

ところで、皆さんは多分これまで風邪や腹痛など病気がなつた経験があると思ひます。このときの苦痛や困惑のストレスは本人はもとより、親子ともども味わい、逃げようと思つても容易に避けられず、回復を願つて手当を受けたと思ひます。一方、中学生から高校生になる年齢には(心理学では思春期に相当します)病気がありませんが、思春期特有のストレスが生じます。例えば、親子関係、友人関係などから生ずる孤独や不安、劣等感など、それまで何も感じなかったり考へなかつた事柄が悩みの対象や原因となり、感情が高ぶることがあります。しかし、全ての人にそうなるわけではなく、人によつては甘えや空想や都合のよい言い訳によつて逃げようと思へば避けていくこともできます。この点、先きの病気がもたらす苦痛とは異なるものです。

ところが、もし思春期に相当する皆さんが放つておいても成熟していく身体的変化とともに、親子関係、友人関係などから生ずる問題にも意識的に真正面から立ち向かい、主体的な考えを持つならば、そのときのこそ、自分にとって本当の自覚的な思春期を迎えることとなります。このように主体的な考えが、自覚的な生き方がなければ本当の意味での思春期を迎えることはできません。高校受験するということは当然、不安や孤独がつきもので思春期の悩みの一つでまさに自分が思春期にあることの証です。

(2) 君自身が、

君の手でつかむもの

しかし、周囲の人々による過保護や、甘やかしがあつたり、自らが主体的な考えを避けていると、他の人から少しでも独立を促されたり、批判されたりするとならま自己がこわれまひ、カイツとなつて暴言をはき、暴力をふるうとか、自己嫌悪に落ち入つたりします。

さて、これでおわりのように、高校生になるということはまず何よりも急激に成熟してきた自分の身体と心に眼を向けること、つまり高校に入り、学習やクラブ活動を通して、心身を鍛へることにあります。

従つてこの期間は、これらを通して種々のことを感じ考へる自分、自分の性格・能力を含めたありのままの自分に立ち向かい、あわせて自分の可能性を確かめ、

これからの人生に向けての進路を見出すための三ヶ年間であつてほしいのです。「高校へ入つてから勉強するんだ」と言いわけをし、中学校の先生の指導に従わなかつたり、自分本位の幼稚なめだちたがり風のやる気をふりかざす人は高校生となる資格はありません。現代社会は甘やかしの世界である一方、そう甘くない世界であつて、すること、しないことに対する報いがきつちりとやってくる仕組みになつていて、これを申し添へたいと思ひます。

本校に来て欲しい生徒諸君とは、先ず学年、クラスクラブなどにおいて中核となつて積極的にのびのびと明るく努力し、活躍してくる生徒です。中学校へは定められた学校へ通学しませんが、高校は自らを選んで入学します。だから本校へ入学した生徒諸君一人ひとりは「土岐北高生」の看板を背負つて歩いているのと同じです。

このため、自らが自覚し責任を果すことのできる心が何よりも大切です。この街で生まれ育ち、この街で学び、この街のことを考へることのできる人を育てる本校の教育方針にかなうからです。その方法、手段には、本校を卒業して就職したり、大学等への進学などがあります。

本校では、大学・短大等への進学のため二年生から「文系進学」「理系進学のコース」を各1クラスずつを予定し、主に個別指導を重視します。57年度には17名の国公立大学合格者があり、現在でも国公立、私学の大学進学をめざす生徒たちが懸命な努力をされています。自分らしさを大学等に求める諸君は、目標一直線、熱き思いをせつせつとぶつけてほしい。このコースは、君のノックを待っている。

次に、全く就職のための「教養コース」に二年生から5クラス予定している。わが土岐の街は、数年後おそらく他のどの街よりも産業、経済などに大きな変化を遂げていくことが充分予想される。このため一人一台のコンピュータを活用し、情報処理I・II、情報実務、簿記会計I・II、税務会計など職業科を学習し、時代や地域の要請する人材を養成したい。就職する際、履歴書に「資格なし」と情けないことを記入しないよう資格取得のための「土岐北高トライアスロン」に挑戦してほしい。このコースは伸び盛りの君が、社会の扉をたたかためにある。次に、県下最初に設置された「国際・情報コース」は一年生から1クラスです。

本校での「国際・情報」とは、英語で種々のことを表現でき、日本や外国の文化国情、生活習慣などについて広く理解します。わが土岐の街は、商品生産都市という性格やブラ研の設置などこれから外国人の往来はもとより、国際化の潮流を受けて、商品生産活動においても外国事情を理解して、実務的に活躍できる人材の養成を求められることが予想されます。このため本校では、現在、外国人教師が講師として授業をしていますが、64年8月から本校専任教員として配置されるとともに、先きにみた一人一台のコンピュータを活用し、職業科目を履修し、資格取得に挑戦させたい。

単に英語が話せばいいのではなく、情報活用能力を伸ばし、内外の文化や国情について語れるような実のある対話を身につけてほしい。このコースは、国際化の潮流を迎えるわが街の中に活躍する君の姿を見たためにある。ただし、このコースは就職専用のコースではない。むしろ大学等への進学をめざしている。それは65年度から実施される大学入試のための「新テスト」には、「簿記会計I・II」が入っているから、「新テスト」を実施する国公立・私立受験に備えたコースだからだ。最近の大学等の新しい学科編成にともない幅広い選択できる有利な点がある。

君自身が、君の手につかむもの、そのためのコースを説明した。自分の生き方に主張を持つとうとしたとき君は自分自身のことばをみつけるだろう。土岐北高へ進学したい」と。



結婚式場

金幣社 久尻神社 延寿閣

地元の新聞 皆様の中日新聞

チラシで潤う家庭経済
明るい家庭に中日新聞

取扱新聞 中日新聞・中日スポーツ・日本経済新聞
中部経済新聞・証券新聞・工業新聞・英字新聞 他20種類

土岐市泉町中央町

中日新聞平岡新聞舗
TEL 55-2335

〈泉小創立百年記念〉 教育の道のり

泉小学校校長 小栗 康郎



明治二十二年、旧大富村久尻村等の合併により泉村が生まれ、同時に学校も泉尋常小学校として発足しました。発足後今年で百年を迎えました。

この記念すべき年に当り泉町民の皆さん方の温かい御支援をいただきながら、歴代PTA会長さんによる実行委員会主催で「泉小学校創立百年記念事業」を盛大に催していただきました。

式典当日は多数の町民の方々にお願いいたしました。お話をのり出し、「体をのり出し」といふこととばが当てはまる状態に聴かせたいと思ってきました。ここに改めて、岡田先生のまますまの御健勝と後輩の御指導をお願いしながらお礼を申し上げます。

（記念誌発行）
創立百年を記念しての記念誌が発行されました。町民の方々の御協力、実行委員、現P役員の方々の御努力で立派な冊誌が出来上り、児童全員、希望者等に配布されました。

（授業参観）
各学級それぞれ教科、道徳等の授業を公開いたしました。

保護者の方々と一緒にこの年輩の方もじっくりと子どもの学習の様子に見入って居られました。多分、子どもの頃の勉強のころを思い出しながら、昔を懐かしむとにも今の学習のあり方に多くの関心を寄せて居られたことと思います。

（式典）
国歌・校歌の斉唱に始まり、式典の中心であるところの「校旗贈呈」が行われました。すっきりと重みのある立派な校旗を和田実行委員長から私（学校長）に手渡されました。

校旗の重みは、泉小学校の歴史と伝統の重みであり、また、町民の方々の学校に対する期待の重みであると感じ、「この校旗のもとでよりすばらしい泉小教育をつくりあげ期待に応えなければ」と身の引き締る思いで、式典に引き続いて「記念講演会」が行われました。

講師は皆さん方よく存じの岡田仁一先生で、「泉の永い道程」と題して約一時間亘ってお話をいただきました。

岡田先生の泉町とともに歩いてこられた道程の、その時代時代における社会情勢、学校教育の様子等々、時にはユーモアを混ぜてのお話には、参加者全員が、「体をのり出し」といふこととばが当てはまる状態に聴かせたいと思ってきました。ここに改めて、岡田先生のまますまの御健勝と後輩の御指導をお願いしながらお礼を申し上げます。

（記念誌発行）
創立百年を記念しての記念誌が発行されました。町民の方々の御協力、実行委員、現P役員の方々の御努力で立派な冊誌が出来上り、児童全員、希望者等に配布されました。

泉小学校の沿革年表、各時代の様子などが見える写真、各時代の生活を綴った回想文等々の内容によって構成された、泉小学校の過去を偲び将来への志向を過去とさせる貴重な記念誌です。主だった事業の内容について紹介させていただきましたが、こうした意義深い

記念事業ができましたのも偏に、町民の皆様方の御支援、献身的な御努力をいただきました実行委員、PTA役員の方々のお陰と感謝致して居ります。

私達学校職員も、こうした皆様方の学校にお寄せ下さる気持ちに添えるべく、この百年記念を契機として泉小教育の充実を一層の努力をすることを誓い合っており、今後とも、泉小教育に対して格段の御理解と御援助をお願い申し上げます。このことばとさせていただきます。なお、子ども達がこの百年記念をどのように受けとめたか次の作文から読みとっていただきたいと思

泉小学校の百才記念
六年 Y 生
わたしのお父さん、お近所のおじいさん、おばあさん、この辺りの人は、みんな泉小学校を卒業してみえます。そして今年で百年目、泉小学校も百才です。わたしはこの百年記念を、すばらしいと思

泉町は、泉の永い道程」といふ、岡田仁一先生の講演会がありました。泉の歴史や、自分の体験を語ってくださり、楽しい話でした。とくに「宿題にする」といわれたお金の問題を聞いて、昔の子

でもほんとうに頭がいいなと思いました。創立百年誌という本や、学校で百年記念のシンボルマークを募集したり、ポスターを描いたり、いろんなことをして百年記念は、とても楽しかったです。わたしは今年でこの泉小学校を卒業してしま

まうけれど、一年も五年も入る子や、これから入る子たちでもっと泉小学校を盛り上げてほしいと思います。わたしは大人になっても、おばあさんになっても、お泉小学校が建つていてほしいと思います。わたしがおばあさん

泉町の地下資源

土岐市泉地区 市有林管理委員長



土岐市駅から車で十分土岐インターを北上すること四料峠開発事業団中部探鉱事務所があります。事務所が長い、いかめしい名前ですが簡単にいえば、定林寺・河合を中心としてウランの鉱脈があり、これウランの鉱脈所といふこと、これウランの事務所が出来るからには、それ相当のメリットがあり、国を挙げての機関がある理由が解ります。親方日の丸という言葉があります。その意味は政府・学会・財界・産業界が人員資金・研究開発などのあらゆる面で協力しているからこそ簡単な単語としてあるのです。

泉町河合字腰ヶ洞に鉱道の入口がありエレベーターで三百三十五米降りたところが鉱脈の目といたるところです。東は月吉・北は松野から藤坂まで延びて埋蔵量も六千トン、人形峠の四倍もあることが解ります。この鉱脈は人形峠の露天堀と違ってインプレースリーチング、つまり鉱内透法

葉の通じない諸外国からいつどこから仕掛けてくるかも解りません。ウランは何故か大事でしようか。それは原子炉で燃やしたウラン燃料を再処理して新しい燃料とし、更に燃やすことが出来ます。三回も使用出来ますが再処理毎に三〇パーセントづつ減量するわけですが、こんな減量する燃料は外にありません。

国内にウラン資源が乏しいので国内探鉱と並んで有望地域アメリカ諸国・オーストラリア・カナダなど探査活動を行っています。原子力発電は我が国の生活に欠かせないものとなりまし。新しいエネルギーとして太陽熱や地熱・風力・波力などの利用を進める必要が生じ、プラズマの研究となり今や土岐市に総合研究を拠点とする政府の決定が下り、下石地区では活動が始まっています。

今日、明日のエネルギーとして原子力は一層期待が寄せられています。今後土岐市もつづらま、泉のもつ原子力エネルギーは、日本中の注目点となること必死と思われま。広島、長崎に原爆投下、終戦、忍耐、努力、経済発展と目まぐるしく進展した昭和年代も終りを告げようとして四十有余年、広島に残した悲劇は原爆反対、核の廃止という運動となつて、のろしを挙げ、その勢は一

酒井基徳

まうけれど、一年も五年も入る子や、これから入る子たちでもっと泉小学校を盛り上げてほしいと思います。わたしは大人になっても、おばあさんになっても、お泉小学校が建つていてほしいと思います。わたしがおばあさん

になったら、今度は五十年記念を見に行つて見たいです。今年は、百年記念が行われて、ほんとうによかったと思いました。

まうけれど、一年も五年も入る子や、これから入る子たちでもっと泉小学校を盛り上げてほしいと思います。わたしは大人になっても、おばあさんになっても、お泉小学校が建つていてほしいと思います。わたしがおばあさん

になったら、今度は五十年記念を見に行つて見たいです。今年は、百年記念が行われて、ほんとうによかったと思いました。



向に衰えを知りませんが、二十年代になって石油の事情が変り、核の必要性が理解されて徐々に高まり始めての目を見ることがあります。

ソ連のゴルバチョフ書記長は、チェルノブイリ原発事故以来、秘密主義から開放主義へと切替へつてあります。これは、面子上では到底立ち遅れを痛感した結果と思われま。ペレストロイカという流行語を生みまし

原子力発電の大きな特徴は石油・石炭などでは見られない核燃料サイクルと呼ばれる一連の燃料の流れにあり、原子力に大きく依存する日本は何となくこの核燃料サイクルを確立しなければならず重要性はここにひそんでいます。

軍事目的から平和産業へ、秘密主義から開放主義に転換し、徹底した信頼性と安全性の追求を求めて、よみがえるエネルギーとして脚光をあびる日の遠からんとを信じ、地下に眠る資源を大切に保存し、管理しなければなりません。泉の町は大切な役目を持っています。

向に衰えを知りませんが、二十年代になって石油の事情が変り、核の必要性が理解されて徐々に高まり始めての目を見ることがあります。

ソ連のゴルバチョフ書記長は、チェルノブイリ原発事故以来、秘密主義から開放主義へと切替へつてあります。これは、面子上では到底立ち遅れを痛感した結果と思われま。ペレストロイカという流行語を生みまし

原子力発電の大きな特徴は石油・石炭などでは見られない核燃料サイクルと呼ばれる一連の燃料の流れにあり、原子力に大きく依存する日本は何となくこの核燃料サイクルを確立しなければならず重要性はここにひそんでいます。

軍事目的から平和産業へ、秘密主義から開放主義に転換し、徹底した信頼性と安全性の追求を求めて、よみがえるエネルギーとして脚光をあびる日の遠からんとを信じ、地下に眠る資源を大切に保存し、管理しなければなりません。泉の町は大切な役目を持っています。

一売地・中古住宅情報

A	920万円	土岐市泉町新江波津西町	宅地、43.68坪、土岐市泉町700m、日当り良好、近隣商業地域 (仲介)
B	3,300万円	土岐市泉町大坪	田、330坪、土岐市泉町580m、道路沿日当り最高、格安 (仲介)
C	779万円	土岐市肥田浅野双葉町	宅地、41坪、南側道路17.23日当り良好、住宅に最適 (仲介)
D	1,716万円	土岐市泉町宝不動東町	宅地、156坪、即建禁可、格安 (仲介)
E	4,000万円	土岐市肥田四町下肥田	田、670坪、無雑種地域、工場、適宜置場等々最適 (仲介)
F	坪5万円	土岐市泉町宝不動東町	土岐市9-11500m、山林(400坪、分筆可(分種住居専用土地)) (売主)
G	中古住宅 1,350万円	土岐市泉町大田町	分筆可、分種住居専用土地、宅地、41.44坪、建物32坪、DK築15年 (売主)

土地・建物・アパート・マンション・貸店舗
売買・仲介・コンサルタント業務全般

宅地建物取引業 (岐阜県宅地建物取引業協会会員、社団法人全国宅地建物取引業保証協会会員)

大和ハウス工業株式会社特約店
友海上火災保険株式会社代理店
岐阜県行政書士会会員(篤津真澄)事務所

有限会社 **ワシズ経営事務所**
代表取締役 **篤津 昇**

岐阜県土岐市泉町2丁目36番地
T509-51 TEL (0572) 54-1030
FAX (0572) 54-5636
夜間 (自宅) TEL (0572) 54-3094

泉中校舎増改築完成に寄せて

建設協力委員長 土本 公平



を報告させていただきます。

昭和六十二年六月に建設協力委員長に推挙され、微力ながら、地元住民の総意を反映すべく努力してまいりました。教育百年の計にふさわしい教育環境づく

りをめざし委員会を検討を重ねてきました。お陰で、一月二十八日(土)に竣工式をとりおこなう運びとなりました。ここに町民各位の絶大なるご協力を賜りましたことを衷心より感謝し、泉中学校増改築の概要

庭科室、美術教室) 特別教室はスペースが広くとってあり使いやすいく。

(一)管理棟には、一階が職員室、校長室、印刷室、等、二階には図書室、ワークルームがあり斬新的で、外観は他校に見られない近代的建物である。また庭は洋風式の赤レンガが敷かれ立体的芝生園を階段を通りながら玄関に通ずるようになってい

る。四、改築として 旧本館(中舎)を改築し、各階にワークルームを増設し、集会等に活用



泉中完成図

できるように三教室を設置、また旧職員室、宿直室、資料室等を普通教室とした。(三)保健室を運動場側に移し改造した。(四)北舎の技術室(木工室、金工室、準備室)の内部を全面改造し活用しやすくした。(五)体育館を全面改築し、校地の北側に、一五七・九・六一mの広さで新築、さらに格技場(柔道・剣道)三八九・六三mを二階に設置した。市内で初の格技場を持つことになった。

土岐氏と土岐市

土岐の名は、第四十代の天武天皇紀に「礪杵郡」とあるのが始まるようである。その後しばらくして、土岐郡の名にかわっている。さて「土岐」の名はどうか。おこったのであろうか。葉城や鷲山城、その他の丘の上の幾多の城を見て、(わかれた) (わか)と中国の地名になぞらえて名づけたと言われている。

いっている様子を見て、礪杵(とぎ)の名称から土岐の名がつけられたのではなからうか。土岐の名をとり入れ、源氏の姓から土岐氏の姓にかえたのは、第五十六代清和天皇の後、九代目の光衡の時からである。このようにして土岐の里の名が源氏一族によって名乗られるようになったが、この土岐の名を名実ともに定着させたのは、土岐頼貞である。頼貞は光衡の曾孫で、土岐氏中興の英主とも言われ、美濃国初代の守護、その功績を残している。そして今でも土岐頼貞の名を大切にしていける必要ではなからうか。



泉中完成図

泉町誌その後の歩み

前回お知らせ致しました「ふるさと・泉」の内容構想を、次のような研究グループにわたって、第一次執筆に入りました。

1. 泉のあけぼの、歴史のうつりかわり
2. 産業
3. 交通通信、教育、石造物
4. 風俗習慣、伝説、人物
5. 各村
6. 神社
7. 寺院
8. 区、歩み
9. 町の歩みと今後

については多数の皆さんから頂いた記事事項希望のアンケートの内容を大切に、この反映を考え、又地元の各方面からお寄せ下さった資料をもとにして、各グループで相互に連絡しつ

豊かな住まいづくりと暮らしをご提案!

カネヤマハウジング

〒509-51 土岐市泉森下町2
TEL (0572)54-3195(代) FAX (0572)54-8451

よって長大! みて長大! かつて長大!

カネヤマグループ 長大

営業時間 AM 9:30 ~ PM 9:00
土岐市泉神栄町2丁目62
TEL 55-1844